



平成23年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 大
 コード番号 3765 URL <http://www.gungho.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)森下 一喜
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO財務経理本部長 (氏名)坂井 一也 TEL (03)6893-8500

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第3四半期の連結業績 (平成23年1月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第3四半期	7,051	6.8	965	△17.8	1,446	△13.3	1,258	△11.8
22年12月期第3四半期	6,604	△15.6	1,175	△5.7	1,668	6.1	1,426	629.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第3四半期	10,951 74	10,933 00
22年12月期第3四半期	12,436 73	12,388 24

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第3四半期	12,790	10,000	54.4	60,577 73
22年12月期	13,345	9,482	46.5	54,005 82

(参考) 自己資本 23年12月期第3四半期 6,962百万円 22年12月期 6,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	—	—	—	—
23年12月期	—	—	—	—	—
23年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年12月期の連結業績予想 (平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の強い事業を展開しており、環境の変化が激しいこと、また連結子会社で米国NASDAQ市場に上場しているGravity Co., Ltd. が業績予想を開示しない方針としているため、当社グループが業績予想を発表することにより、各々のステークホルダーに対して公平な情報提供が困難であることなどから、四半期毎に実施する決算業績および事業の概況のタイムリーな開示に務め、通期の業績見通しについては、開示しない方針です。

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

（注） 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

（注） 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

- ② ①以外の変更 : 無

（注） 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年12月期 3 Q	114,941株	22年12月期	114,941株
23年12月期 3 Q	—株	22年12月期	—株
23年12月期 3 Q	114,941株	22年12月期 3 Q	114,697株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成23年11月11日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。
その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. その他の情報	P. 4
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
【第3四半期連結累計期間】	P. 7
【第3四半期連結会計期間】	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(5) セグメント情報	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 13

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にあるものの、当社グループを取り巻く事業環境は、ソーシャルゲーム市場がさらなる拡大を続けております。また、高機能携帯電話スマートフォンの普及・拡大が始まるなど、ゲームをプレイできる環境が格段に広がったことにより、ゲームユーザーも確実に広がりを見せております。

このような事業環境のもと、当社グループは当第3四半期連結累計期間におきましても、引き続きPCオンライン事業を安定的に成長させるとともに、モバイルコンシューマ事業では、今後の成長において重要なプラットフォームであるスマートフォン向けにゲームタイトルを投入し、事業領域の拡充を図っております。また、中長期的な成長をさらに促進するために開発力の強化に注力しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高7,051,014千円、営業利益965,632千円、経常利益1,446,075千円、四半期純利益1,258,803千円となりました。

なお、報告セグメントの状況（セグメント間の内部取引消去前）は、以下のとおりであります。

<PCオンライン事業>

PCオンライン事業におきましては、既存タイトルの各種イベント、キャンペーン等の積極展開や、既存ユーザーへのサービス拡充とともに、新規ユーザーの獲得に注力してまいりました。また、チャネリング施策を強化するほかグローバル展開に向けた準備を進め、順調に推移いたしました。

この結果、売上高は6,416,617千円、営業利益1,899,043千円となりました。

<モバイルコンシューマ事業>

モバイルコンシューマ事業におきましては、「ラグナロクオンライン Mobile Story」を中心とした既存モバイルタイトルの順調な成長とともに、スマートフォン向けに新規タイトルを追加するなど事業の強化を進めてまいりました。一方、コンシューマ向けタイトル拡充にも注力しており、平成23年10月27日発売のPSP®向けタイトル「ラグナロク～光と闇の皇女～」の開発をしてまいりました。また、PlayStation®Vita向けタイトル「ラグナロク オデッセイ」等を開発しております。

この結果、売上高は802,584千円、営業損失452,172千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ555,056千円減少し、12,790,603千円となりました。これは主に、海外子会社におけるコンテンツ開発強化により現金及び預金が473,343千円減少、前連結会計年度に買収したBarunson Interactive Co.,Ltd.(現Gravity Games Corp.)の取得原価の当初配分額の修正等によりのれんが501,132千円減少、及び第1四半期連結会計期間に実施した当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより投資有価証券が248,208千円減少、また、コンシューマ向けタイトル拡充に伴い、開発中の仕掛品413,308千円が増加したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,072,611千円減少し、2,790,304千円となりました。これは主に、返済により短期借入金が241,700千円減少、固定資産未払金の支払いにより流動負債のその他の勘定が154,115千円及びGravity Co., Ltd.を子会社化した際に発生した負ののれんの償却が完了し、負ののれんが323,238千円減少したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ517,555千円増加し、10,000,298千円となりました。これは主に、事業体質の強化による収益性の拡大に努め、四半期純利益1,258,803千円を計上したことによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、環境の変化が激しいこと、また連結子会社で米国NASDAQ市場に上場しているGravity Co., Ltd. が業績予想を開示しない方針としているため、当社グループが業績予想を発表することにより、各々のステークホルダーに対して公平な情報提供が困難であることなどから、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の業績予想については、開示しない方針です。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は1,913千円、税金等調整前四半期純利益は7,672千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は17,551千円であります。

②表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用に伴い、当第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結会計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,991,411	6,464,754
売掛金	1,047,381	1,192,503
有価証券	637,169	398,658
商品	21,984	22,405
仕掛品	518,575	105,266
その他	541,802	473,107
貸倒引当金	△6,999	△7,709
流動資産合計	8,751,324	8,648,985
固定資産		
有形固定資産合計	237,687	235,899
無形固定資産		
のれん	360,396	861,528
ソフトウェア	1,239,633	1,354,945
ソフトウェア仮勘定	1,731,923	1,364,350
その他	21,901	22,222
無形固定資産合計	3,353,853	3,603,047
投資その他の資産		
投資有価証券	122,722	370,930
長期前払費用	83,221	97,770
繰延税金資産	8,939	9,832
その他	320,963	471,340
貸倒引当金	△88,109	△92,147
投資その他の資産合計	447,737	857,727
固定資産合計	4,039,279	4,696,674
資産合計	12,790,603	13,345,659
負債の部		
流動負債		
買掛金	198,501	319,077
短期借入金	74,800	316,500
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	—	108,050
未払法人税等	540,382	553,926
賞与引当金	13,765	3,378
その他	1,414,108	1,568,223
流動負債合計	2,341,558	2,969,155
固定負債		
退職給付引当金	74,050	91,937
長期前受収益	195,776	266,209
負ののれん	—	323,238
その他	178,918	212,374
固定負債合計	448,745	893,760
負債合計	2,790,304	3,862,916

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,331,384	5,331,384
資本剰余金	5,492,357	5,492,357
利益剰余金	△2,122,211	△3,381,015
株主資本合計	8,701,529	7,442,726
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	107,835
為替換算調整勘定	△1,738,664	△1,343,077
評価・換算差額等合計	△1,738,664	△1,235,242
少数株主持分	3,037,433	3,275,259
純資産合計	10,000,298	9,482,743
負債純資産合計	12,790,603	13,345,659

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	6,604,497	7,051,014
売上原価	1,956,229	2,180,075
売上総利益	4,648,267	4,870,939
販売費及び一般管理費	3,472,997	3,905,306
営業利益	1,175,270	965,632
営業外収益		
受取利息	117,367	100,306
為替差益	31,099	36,849
負ののれん償却額	484,857	323,249
その他	69,912	56,744
営業外収益合計	703,236	517,148
営業外費用		
支払利息	24,662	9,622
持分法による投資損失	103,328	15,057
その他	82,072	12,025
営業外費用合計	210,063	36,705
経常利益	1,668,443	1,446,075
特別利益		
投資有価証券売却益	58,734	190,761
持分変動利益	—	39,944
特別利益合計	58,734	230,705
特別損失		
減損損失	22,927	122,056
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	5,758
ゴルフ会員権売却損	—	21,161
特別損失合計	22,927	148,976
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	1,704,249	1,527,804
匿名組合損益分配額	791	—
税金等調整前四半期純利益	1,703,458	1,527,804
法人税、住民税及び事業税	219,957	152,570
法人税等調整額	—	△6,221
法人税等合計	219,957	146,348
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,381,456
少数株主利益	57,045	122,652
四半期純利益	1,426,455	1,258,803

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	2,500,752	2,470,567
売上原価	655,271	760,998
売上総利益	1,845,481	1,709,569
販売費及び一般管理費	1,134,757	1,256,226
営業利益	710,723	453,342
営業外収益		
受取利息	36,381	34,827
為替差益	7,736	48,868
負ののれん償却額	161,619	10
その他	19,235	600
営業外収益合計	224,971	84,307
営業外費用		
支払利息	8,643	2,590
持分法による投資損失	11,662	9,672
その他	22,403	3,114
営業外費用合計	42,709	15,377
経常利益	892,986	522,272
特別利益		
持分変動利益	—	39,944
特別利益合計	—	39,944
特別損失		
減損損失	15,878	80,190
ゴルフ会員権売却損	—	21,161
特別損失合計	15,878	101,352
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	877,107	460,864
匿名組合損益分配額	791	—
税金等調整前四半期純利益	876,316	460,864
法人税、住民税及び事業税	90,327	33,875
法人税等調整額	—	△6,221
法人税等合計	90,327	27,653
少数株主損益調整前四半期純利益	—	433,210
少数株主利益	57,482	75,763
四半期純利益	728,506	357,446

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,703,458	1,527,804
減価償却費	448,560	528,947
減損損失	22,927	122,056
のれん償却額	—	87,623
負ののれん償却額	△484,857	△323,249
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	32,289	△93
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,400	10,387
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	9,456	△12,762
持分法による投資損益 (△は益)	103,328	15,057
持分変動損益 (△は益)	—	△39,944
為替差損益 (△は益)	41,785	△1,111
投資有価証券売却損益 (△は益)	△58,734	△190,761
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	—	21,161
受取利息及び受取配当金	△117,533	△100,306
支払利息	24,662	9,622
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,390	136,664
たな卸資産の増減額 (△は増加)	63,070	△413,164
仕入債務の増減額 (△は減少)	52,561	△28,840
その他	△272,829	△347,127
小計	1,545,156	1,001,964
利息及び配当金の受取額	117,551	100,314
利息の支払額	△21,181	△9,590
法人税等の支払額	△221,241	△186,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,420,285	905,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,953,300	△1,385,100
定期預金の払戻による収入	1,302,200	1,202,850
有価証券の純増減額 (△は増加)	459,600	△52,883
有形及び無形固定資産の取得による支出	△616,418	△635,506
投資有価証券の取得による支出	△38,348	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	166,276	336,022
長期前払費用の取得による支出	△164,810	△75,302
敷金及び保証金の回収による収入	119,514	14,883
ゴルフ会員権の売却による収入	—	69,586
関係会社株式の取得による支出	—	△27,265
その他	△10,804	△3,813
投資活動によるキャッシュ・フロー	△736,090	△556,528
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△146,000	△241,700
長期借入れによる収入	100,000	—
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△66,800	△108,050
新株予約権の行使による株式の発行による収入	19,880	—
その他	△63,850	△59,179
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,770	△408,929
現金及び現金同等物に係る換算差額	△292,995	△257,531
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	334,428	△317,078
現金及び現金同等物の期首残高	5,472,820	5,570,031
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	△10,267
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,807,249	5,242,685

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント】

前第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

	オンライン 事業 (千円)	コンシューマ 事業 (千円)	ゲーム開発 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,460,768	17,460	22,523	2,500,752	—	2,500,752
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	341	6,930	7,271	(7,271)	—
計	2,460,768	17,801	29,453	2,508,024	(7,271)	2,500,752
営業利益又は営業損失(△)	946,319	△55,166	△75,583	815,569	(104,845)	710,723

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	オンライン 事業 (千円)	コンシューマ 事業 (千円)	ゲーム開発 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,403,271	97,913	103,312	6,604,497	—	6,604,497
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,559	6,930	8,489	(8,489)	—
計	6,403,271	99,473	110,242	6,612,986	(8,489)	6,604,497
営業利益又は営業損失(△)	1,753,226	△101,908	△129,120	1,522,197	(346,927)	1,175,270

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している事業内容及び製品・サービス種類・市場性等の類似性を考慮して区分しております。

2 各区分に属する主要な製品・サービス

(1) オンライン事業

オンラインゲームの企画・開発・運営事業及び付随事業等

(2) コンシューマ事業

コンシューマゲーム及び映像作品の企画、制作及び販売等

(3) ゲーム開発事業

オンラインゲーム及びコンシューマゲーム・ソフトウェアの受託開発等

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

	日本 (千円)	韓国 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,160,346	251,022	89,383	2,500,752	—	2,500,752
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,068	684,662	—	686,730	(686,730)	—
計	2,162,415	935,684	89,383	3,187,483	(686,730)	2,500,752
営業利益又は営業損失(△)	560,997	315,451	△43,940	832,508	(121,784)	710,723

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	日本 (千円)	韓国 (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,436,694	818,730	349,072	6,604,497	—	6,604,497
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,250	1,678,220	—	1,683,470	(1,683,470)	—
計	5,441,945	2,496,950	349,072	8,287,968	(1,683,470)	6,604,497
営業利益又は営業損失(△)	1,115,115	512,317	△113,263	1,514,170	(338,899)	1,175,270

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
その他の地域・・・アメリカ、フランス、ロシア他

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

	アジア	米州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	228,003	98,516	17,894	344,414
II 連結売上高(千円)	—	—	—	2,500,752
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.1	3.9	0.7	13.7

前第3四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日）

	アジア	米州	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	739,953	392,606	92,687	1,225,247
II 連結売上高(千円)	—	—	—	6,604,497
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.2	5.9	1.4	18.5

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりとなっております。
(1) アジア・・・韓国、香港、タイ、フィリピン等
(2) 米州・・・アメリカ、ブラジル等
(3) その他の地域・・・ロシア等
3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、取り扱う製品・サービスについての国内及び海外の包括的な戦略を立案する複数の事業統括を設置し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業統括を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「PCオンライン事業」、「モバイルコンシューマ事業」の2つを報告セグメントとしております。

「PCオンライン事業」は、主にPC用オンラインゲームの企画・開発・運営等を行っております。「モバイルコンシューマ事業」は、主にモバイルゲーム及びモバイルコンテンツ、コンシューマゲームの企画・制作及び販売等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	PCオンライン 事業	モバイルコン シューマ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,317,146	733,868	7,051,014	—	7,051,014
セグメント間の内部 売上高又は振替高	99,471	68,715	168,187	△168,187	—
計	6,416,617	802,584	7,219,202	△168,187	7,051,014
セグメント利益又は損失 (△)	1,899,043	△452,172	1,446,871	△481,239	965,632

(注) 1. セグメント利益の調整額△481,239千円は全社費用であり、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「PCオンライン事業」「モバイルコンシューマ事業」セグメントにおいて、ゲーム資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期累計期間において「PCオンライン事業」70,785千円、「モバイルコンシューマ事業」51,271千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「PCオンライン事業」セグメントにおいて、前連結会計年度に買収したBarunson Interactive Co.,Ltd. (現Gravity Games Corp.)の取得原価の当初配分額を修正したことにより、のれんが407,726千円減少しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。